

PRODUCT CATALOGUE

Pentoxifylline

- 精子無力症における精子の運動性を賦活化します。
- TESE、PESA後、および凍結融解後の生存精子を選別し、運動生存精子の回収を可能にすることで、ICSIの成功率の向上に貢献します。



REF	コード	内容量
94215	PF-05 × 5	0.5mL × 5

成分

Calcium chloride / Gentamicin / Glucose / HEPES /
Magnesium sulfate / Pentoxifylline / Potassium chloride /
Potassium phosphate / Sodium bicarbonate / Sodium chloride /
Sodium lactate / Sodium pyruvate

品質管理

pH 7.2-7.6 / 浸透圧 270-295mOsm/L /
エンドトキシン <0.25EU/mL / Sperm Survival (24h) ≥75% /
Sperm Penetration ≥3 / 無菌試験
冷蔵保存 2~8°C
有効期限 製造日より6ヶ月

RELATED PRODUCTS 関連製品

PVP
-Polyvinylpyrrolidone-

REF	製品名	内容量
94310	PVP 10%	0.5mL × 5
94311	PVP 7%	0.5mL × 5



m-HTF Medium

REF	コード	内容量
93421	HTFM-100	100mL
93425	HTFM-500	500mL

※HEPES入り



ICSI Medium

REF	コード	内容量
93470	ICM-10	10mL × 2

株式会社北里コーポレーション

本社 : 〒416-0932 静岡県富士市柳島100番地10
東京オフィス : 〒105-0012 東京都港区芝大門一丁目1番8号

URL <https://www.kitazato.co.jp/> Mail info@kitazato.co.jp

お電話でのお問い合わせ

☎ 0120-457-454

FAXでのご注文先

☎ 0120-111-471

使用例1 -ICSI-

01 チューブに精子懸濁液、Pentoxifylline を等量混和 (各15~25 μ L) します。

02 ICSIディッシュに図のように配置します。

① 精子選別用ドロップ (01の等量混和液) : 30~50 μ L

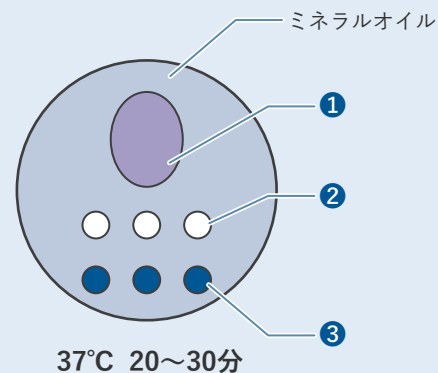
② 精子ストック・洗浄ドロップ液 (m-HTF or PVP) : 10 μ L

③ 卵子ストック・ICSIドロップ液 (m-HTF) : 10~20 μ L

ミネラルオイルで覆い、37°Cで20~30分間加温します。

03 精子選別用ドロップ ① から運動精子をピックアップし、精子ストック・洗浄ドロップ液 ② に移します。

04 精子ストック・洗浄ドロップ液 ② で精子を洗浄し、不動化処理後、卵子ストック・ICSIドロップ液 ③ の中でICSIを実施します。



使用例2 -ICSI-

01 ICSIディッシュに図のように配置します。

① 精子選別用・懸濁ドロップ (m-HTF or PVP) : (精子を添加した状態で) 15~25 μ L

② 精子ストック・洗浄ドロップ液 (m-HTF or PVP) : 10 μ L

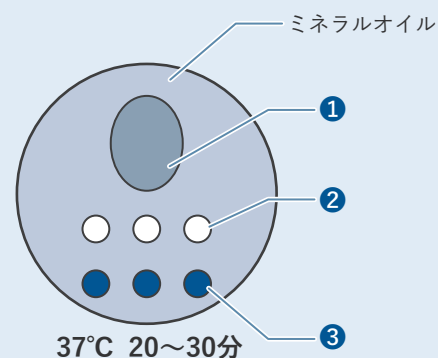
③ 卵子ストック・ICSIドロップ液 (m-HTF) : 10~20 μ L

ミネラルオイルで覆い、37°Cで20~30分間加温します。

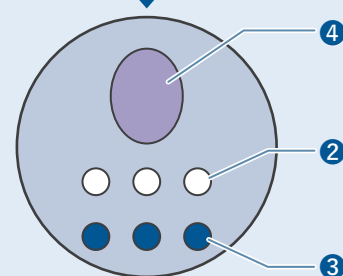
02 精子選別用・懸濁ドロップ ① 中に運動精子が認められない場合、または必要数確保できない場合、精子選別用・懸濁ドロップ ① と等量のPentoxifylline (15~25 μ L) を加えPentoxifylline精子懸濁液ドロップ ④ を作製し、20~30分間静置します。

03 Pentoxifylline精子懸濁液ドロップ ④ から運動精子をピックアップし、精子ストック・洗浄ドロップ液 ② に移します。

04 精子ストック・洗浄ドロップ液 ② で精子を洗浄し、不動化処理後、卵子ストック・ICSIドロップ液 ③ の中でICSIを実施します。



運動精子が認められない場合



※ ドロップの液量は一例です。各施設のICSIディッシュ作製方法に準じて下さい。

※ 精子無力症、凍結精子、TESE、PESAなどの精子が対象となります。

※ Pentoxifylline 添加後3時間以内に操作を終えるようにして下さい。